

後志教育

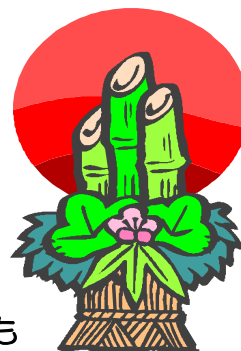
No.34

後志教育研修センターだより
平成23年 1月20日発行
TEL0136-22-1337
FAX0136-22-2681

新年明けましておめでとうございます

今年も研修センターよろしくお願いいたします。

**22年度 後志教育研修センター講座終了
受講参加数のべ542名**



先生方の研修意欲に敬意を表します。そして講師の先生方のご協力にも感謝申し上げます。

平成22年度の後志教育研修センター研修講座28講座が管内20市町村から出席いただいた皆様のご協力の下、1月11日・12日「パソコン実技」研修講座をもって無事終了することができました。先生方のご協力に感謝申し上げます。

28講座を振り返ってみて、昨年度と違ってきている点をいくつか上げてみたいと思います。

一点目は、授業を通じた研修が多くなってきていること。

11の講座で14の授業が公開されました。一つの講座で小中の授業を公開したり、1日目に理論学習をしてそのことを背景にした授業を後日公開したりするなどの工夫も見られました。更に、学校保健講座では、養護教諭と学級担任の連携した授業も見られました。講師の先生や授業を公開していただいた学校へ心より感謝申し上げます。

二点目は、教職員ばかりではなく、教育委員会に関係される職員まで講座に参加していただいたこと。

図書館教育研修講座を京極町湧学館で開催いたしました。副館長の方が特色ある図書館の運営をしていることから、講師になっていただきました。各教育委員会にも参加を促した結果、社会教育を担当している方、実際に町村の図書館運営に携わっている方など幅広く参加していただきました。

三点目は、ミ二道研と研修センターの講座をドッキングすることで、参加旅費が道費でまかなえることとなったこと。少しでも学校配分旅費が使われないようにと願っており、道研からの申し出を受けました。理科、校内研修、国語科講座がそれに当たります。

四点目は、全国的な研究大会と重なり学校経営講座の参加数が減少したこと。

今年度、教頭会の全国研究大会が旭川で開催されました。その関係で学校経営Ⅰ、Ⅱに影響がありました。来年度参加を期待しております。

五点目、ほとんどの受講生から講座内容に満足いただけたということ。講師が綿密に計画されたことへの感謝等のアンケート結果が寄せられました。



学級担任と養護教諭との連携

講座への参加数は、丁度 542名（昨年度500名）となりました。昨年度より42名増となりました。例年、期待数に対する達成率も出しており、今年度は120, 4%（昨年度111, 1%）となりました。

今年を振り返ってみますとやはり、当研修センターが先生方一人一人の研修意欲に支えられていることを痛感するとともに、そのことに敬意を表したいと思います。

改めて、今年度の28講座の講師を引き受けてくださいました先生方、授業公開ということで学校（児童生徒を含む）をお貸しくださいました校長先生方にも厚くお礼を申し上げます。ありがとうございました。来年度も改善工夫を図りながら講座を開催しますので受講の方もよろしく願います。

平成22年度市町村別・講座別参加数一覧

市町村	参加数
島牧村	5
寿都町	23
黒松内町	23
蘭越町	33
二セコ町	22
真狩村	16
留寿都村	29
喜茂別町	10
京極町	22
倶知安町	71
共和町	17
岩内町	41
泊村	9
神恵内村	7
積丹町	15
古平町	17
赤井川村	16
仁木町	15
余市町	38
小樽市	113
合計	542

講座名	参加数
学校事務	30
特別支援教育	29
校内研修	11
社会教育	13
特別活動	19
音楽科	22
社会科	8
生活科	9
教育課程	11
学校保健	42
理科	16
学校経営（1）	17
学校経営（2）	46
幼児教育	29
学級経営（小）	16
学級経営（中）	11
へき地複式教育	29
技術科	11
小学校における外国語活動	17
図書館教育	23
保健体育科	11
学習指導	20
算数・数学科	25
総合的な学習	6
道徳教育	11
英語科	17
国語科	27
パソコン実技	16
合計	542

講座によっては、10名を切る講座もありましたが、全体的には、先生方の協力の下で講座を開催することができました。忙しい中、先生方を当センターに送り出していただいた校長、教頭先生方にも感謝申し上げます。

教頭先生、研修担当の先生 職員室回覧願います。